



# 第52回 岡大サイエンスカフェ



OKAYAMA UNIV.

## 環境と命を考える

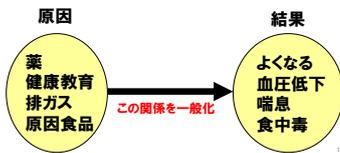
### ～水俣病や大気汚染の疫学研究を通して～

講師 岡山大学大学院環境生命科学研究科  
准教授 頼藤 貴志

みなさんは、水俣病をご存知でしょうか？岡山からは少し離れた地域（熊本県水俣市とその周辺）で発生した病気であり、公式に発見されてから来年で60年になりますので、過去に起こった四大公害病の一つとのイメージをお持ちかもしれません。しかし、患者さんたちは今でも現地で生活をされています。

今回は、水俣病や最近話題となっている大気汚染に関する疫学研究を通して見えてくる「環境」と「命」の関係についてお話したいと思います。「環境」問題を考える時、そこにある「命」も一緒に考えて頂きたいというメッセージをお伝えできればと思います。

**疫学とは**  
医学医療関連の学問において、原因と結果の関係、すなわち因果関係を一般化した学問。曝露(原因)と病気(結果)の因果関係を人のデータで直接検証する方法論。医学の文法。



胎児性患者さんと一緒に



水俣湾



大気汚染

## 参加者募集

- ◆開催日時  
平成27年12月15日(火) 午後6:00~7:30
- ◆開催場所  
岡山大学創立五十周年記念館 2階
- ◆申込先  
岡山大学研究推進産学官連携機構  
TEL :086-251-7112 FAX :086-251-8467  
E-mail: sciencecafe@okayama-u.ac.jp  
[http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04\\_04.html](http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html)
- ◆締め切り  
平成27年12月10日(木) 午後5時
- ◆参加費  
無料
- ◆問い合わせ先  
研究推進産学官連携機構 村上・松田  
TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されています。

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも。